

イエスと異邦人の女

マルコによる福音書 7章 24-30 節

YIBC の皆さん、おはようございます。私はパトリック・マクギンティと申します。今日は神様の御言葉から皆さんと分かち合えることを光栄に思います。私たち夫婦は、2021年12月にクロスコミュニティ教会へ派遣されるまで、YIBCの一員として楽しく過ごしていましたので、覚えていらっしゃる方も多いかもしれません。北横浜で福音を広める働きのために、皆さんが祈り支えて下さっていることに本当に感謝しています。

早速始めましょう。私たちが神をどう見ているかによって私たちの生き方も変わります。イエスは召使いでしょうか、それとも王でしょうか？その両方です。もし私たちがそのように認識していないなら、違った生き方をすることになるでしょう。今日はマルコによる福音書7章の珍しい箇所を読みます。多くの説教者が避けるイエス様の話です。その理由はすぐに分かるでしょう。実は、私も避けようかと思っていました。しかし、この話を読めば読むほど、この話がいかに重要かということに心を動かされたのです。それでは読んでみましょう。

マルコの福音書 7章 24~30 節

イエスは立ち上がり、そこからツロの地方へ行かれた。家に入って、だれにも知られたくないと思っておられたが、隠れていることはできなかった。ある女の人が、すぐにイエスのことを聞き、やって来てその足もとにひれ伏した。彼女の幼い娘は、汚れた霊につかれていた。彼女はギリシア人で、シリア・フェニキアの生まれであったが、自分の娘から悪霊を追い出してくださるようイエスに願った。するとイエスは言われた。「まず子どもたちを満腹にさせなければなりません。子どもたちのパンを取り上げて、小犬に投げてやるのは良くないことです。」彼女は答えた。「主よ。食卓の下の小犬でも、子どもたちのパン屑はいただきます。」そこでイエスは言われた。「そこまで言うのなら、家に帰りなさい。悪霊はあなたの娘から出て行きました。」彼女が家に帰ると、その子は床の上に伏していたが、悪霊はすでに出ていた。

[SLIDE レーガン&ハリス] 1983年10月22日、当時のアメリカ合衆国大統領ロナルド・レーガンは、有名なオーガスト・ナショナル・ゴルフクラブでゴルフをしていました。その日、本人は知りませんでしたが、どうしても彼に会いたがっている男がいました。チャーリー・ハリスという男でした。みなさんもご存知のように、何のいわれもない人が一国の大統領と会うことはできません。その日、ゴルフ場全体が何十人もの連邦捜査官によって警備され、あらゆる脅威を排除する準備が整っていました。

しかし、チャーリー・ハリスは自分には大統領と話をする権利があると考えていて、そのためにはどんなことでもするつもりでした。彼はゴルフ場の鍵のかかった門を車で突破し、38口径のピストルで7人を人質にしました。彼は大統領と話すことを要求しました。ご想像のとおり、これはうまくいかず、チャーリーはすぐに捕まり、その後5年間を刑務所で過ごすことになりました。

チャーリーは厳しい教訓を学ばねばなりませんでした。自分の都合で大統領に近づくことはできません。そんな立場も権利もありません。ましてや、すべてを支配しておられる神様ならなおさらではないでしょうか。それが今日の箇所が問いかけていることです。それでは、読んでいきましょう。

マルコの福音書 7章 24 節

イエスは立ち上がり、そこからツロの地方へ行かれた。家に入って、だれにも知られたくないと思っておられたが、隠れていることはできなかった。

イエスは、ある意味風変わりな宣教の旅をされています。**[SLIDE]** 完全にイスラエルから離れて、北の異邦人のいる地域であるツレとシドン、つまり現在のレバノンにおられました。「誰にも知られたくないと思っておられた」と書かれています。この前に、イエスは宗教指導者たちと、何が人を神の前に聖くしたり、汚したりするかについて、かなり大きく対立しました。このことは先週のディスカッショングループで読みました。

イエスはそうした敵意から逃れるため、また弟子たちと時間を過ごし、彼らに個人的に教えるためにその地域を離れました。異邦人の地で、偶像を礼拝する異教徒たちのいる地域におられました。しかし、そこでさえイエスは身を隠すことができませんでした。

マルコの福音書 7章 25-26 節

ある女の人が、すぐにイエスのことを聞き、やって来てその足もとにひれ伏した。彼女の幼い娘は、汚れた霊につかれていた。彼女はギリシア人で、シリア・フェニキアの生まれであったが、自分の娘から悪霊を追い出してくださいようイエスに願った。

この女性はユダヤ人ではなく、現代のレバノン出身の異邦人です。異邦人であることから、定義上、汚れていると見なされていました。ユダヤ人は異邦人に触れたり、その家に入ったりすることはしません。なぜなら自分自身を汚すことになるからです。聖さに関する旧約聖書の律法については様々な点がありますが、今日はある重要な点に留めておいていただきたいと思います。それは汚れた者は絶対に神の前に出てはならないということです。このことをよく覚えておいてください。

その後、女はイエスのおらえる家に行きましたが、この話についてマタイの福音書から、もう少し詳しいことがわかります。ちなみに、聖書には4つの福音書があり、同じイエスに関する物語が、異なる読者に向けて異なる視点から書かれています。このように書かれています。

マタイの福音書 15章 22~23 節

すると見よ。その地方のカナン人の女が出て来て、「主よ、ダビデの子よ。私をあわれんでください。娘が悪霊につかれて、ひどく苦しんでいます」と言って叫び続けた。しかし、イエスは彼女に一言もお答えにならなかった。弟子たちはみもとに来て、イエスに願った。「あの女を去らせてください。後について来て叫んでいます。」

最初に女性は家の外から叫んでいるようですが、イエスのことを"主よ、ダビデの子よ"と呼んでいます。つまり、彼女はイエスがメシアだと信じていたようです。彼女はひどく苦しんでいる娘のためにあわれみを求めます。そして、イエスが他の多くの奇跡で見せた深いあわれみとは対照的に、イエスは何をされたのでしょうか？イエスは何もなさりませんでした。"イエスは一言もお答えにならなかった"とあります。え！？

弟子たちは明らかにこのしつこく叫ぶ母親に苛立ち、イエスに彼女を追い返すように懇願します。しかし、イエスはそれもしません。ああ、この話はさらに悪い方向に向かってくようです。マタイ 15:25 によると、女は弟子たちの間を抜けてイエスの足元にひれ伏し、「主よ、助けてください」と叫んだそうです。そして、これがイエスが彼女にかけた言葉です。7 節

マルコ 7:27

するとイエス様は言われた。「まず子どもたちを満腹にさせなければなりません。子どもたちのパンを取り上げて、小犬に投げてやるのは良くないことです。」

また、え！？イエスは今彼のことを犬と呼びましたか？これで、私自身を含め多くの人がこの物語を避けたいと思う理由がお分かりいただけたと思います。これについては後ほど説明しますが、その前に YIBC では、また福音主義のクリスチャンとして、私たちは、神の言葉はすべて靈感によるもので、神について良いことを教えるために書かれたものだとしていることをお伝えしたいと思います。テモテへの手紙 第二 3章 16 節にそう書いてあります。

テモテへの手紙 第二 3章 16 節

聖書はすべて神の靈感によるもので、教えと戒めと矯正と義の訓練のために有益です。

つまり、簡単な箇所や私が一番好きな箇所だけでなく、すべての聖句を教えることを目指すべきだということです。そしてこれはいいことです。なぜならこの物語を通して神が私たちに教えたい重要な事柄があると信じているからです。

女の人を犬呼ばわりしたことについては後ほど説明するとして、なぜこの物語は私たちの気持ちをモヤモヤさせるのでしょうか。それは、イエスを遠くに感じるからです。そしてそれは、私たちが間違っただけの見方をしているからです。

チャーリー・ハリスが大統領に近づき、何かを要求する権利があると感じたように、私たちは神に対して同じことをしているのです。汚れた異邦人の女性は、イエスに何かを期待する立場も権利もありませんでした。

私たちは、好きな時に神のもとへ行き、自分たちの思い通りに神がなしてくださることを期待できると考えています。実際は、神が私たちに命も、息も、足元の大地も、すべてを与えてくださっているのです。にもかかわらず、私たち人間は神に反抗し、拒絶してきたのです。聖書は、すべての人は罪人であり、私たちは汚れていると教えています。神は私たちに何も負うところはないのです。汚れた者について、一つ重要なことを思い出してください。彼らは神の前に出ることができないのです。

[SLIDE - GAP] 私たちと神の間には、無限の隔たりがあります。

多くの人はキリスト教をこのように見えています。「イエスのああいうことやこういうことは好きだけど、これは諦めたくないし、あれも変えたくない」。あるいは、「イエスが排他的なのが気に入らない。なぜ他の宗教や方法も良いものとして受け入れないのだろうか？」と。私たちは神について選り好みしたいのです。しかし、イエスが全宇宙を支配する王であると認めていれば、そのようなアプローチの仕方はしないでしょう。自分のルールを無視したり破ったりする者を王はどうするでしょうか。正當に罰します。神を王として、またその王国を、そのやり方を拒絶した私たちにふさわしい罰について聖書はこのように教えています。

ローマ人への手紙 6章 23節

罪の報酬は死です。しかし神の賜物は、私たちの主キリスト・イエスにある永遠のいのちです。

私たちが神に近づく唯一の方法は、神のやり方に従って、自分の卑しい立場を認めることです。これがまさに異邦人の女性がしたことでした。

イエスは女を追い払うのではなく、たとえ話で彼女を試しました。子供のためのパンを犬にあげるのをおかしいと。これには、実際ほとんどの人が同意するのではないのでしょうか。犬を肥えさせて、子供を餓死させるのは道徳的に間違っています。イエスは、自分の責任はまずユダヤ人に対するものだと言っているのです。ここで、「犬」という言葉について見てみましょう。ユダヤ人の文化では、犬という言葉は異邦人に対してよく使われ、英語の bitch と同じようにひどい言葉でした。（日本語では「あま」と訳されたりします）

良かったことは、イエスがその言葉を使わなかったことです。イエスは全く別の言葉、つまり小さな犬、子犬という意味の言葉が使われたのです。日本語の聖書では正しく「小犬」と訳されています。当時のユダヤ人の家庭には犬を飼っている人が多かったので、差別的な言葉ではなく、親しみを込めた言葉であったと思われれます。

それでもこの女性は、子犬と呼ばれることに不快感を覚え、パンをもらう子供の一人になるのが当然だと思ったかもしれないのに、そんなことはしませんでした。彼女は自分の卑しい立場を完全に受け入れたのである。

マルコ 7:28-30

彼女は答えた。「主よ。食卓の下の小犬でも、子どもたちのパン屑はいただきます。」そこでイエス様は言われた。「そこまで言うのなら、家に帰りなさい。悪霊はあなたの娘から出て行きました。」彼女が家に帰ると、その子は床の上に伏していたが、悪霊はすでに出ていた。

驚くべき応答です。この異邦人の女性は、マルコの福音書においてイエスのたとえ話を理解した最初の人物です。彼女はたとえ話の中の犬と自分を同一視して返答しています。そして、イエスは彼女の信仰に驚

き、彼女の娘を癒されたのです。マタイによる福音書では、イエスは「女よ、あなたは素晴らしい信仰を持っている！」と言っています。

なぜでしょう？それはこの女性が、自分の無能さをを上回るイエスの善さを信じたからです。私たちは神に捧げるものを何も持っていませんが、神は私たちに与えるものを全て持っておられます。

[slide] 自分の立場を知るからこそ、神の恵みを受けることができるのです。

しかし、イエスはただの王ではありません。私たちが神の子となるために、最も低いところにまで自らを低くしてくださったのです。

ピリピ人への手紙 2章5~8節

キリスト・イエスのうちにあるこの思いを、あなたがたの間でも抱きなさい。キリストは、神の御姿であられるのに、神としてのあり方を捨てられないとは考えず、ご自分を空しくして、しもべの姿をとり、人間と同じようになられました。人としての姿をもって現れ、自らを低くして、死にまで、それも十字架の死にまで従われました。

イエスは王であり、すべての権利を持っていたにもかかわらず、そのすべてを捨てて、すべての人のしもべとなられました。私たちと神との間にある無限の隔たりを越えてくださったのです。どのようにして？ご自分を低くされたのです。私たちはイエスを主と認め、わが主と呼ぶべきでしたが、イエスは犬のように扱われました。叩かれ、唾を吐きかけられ、罵られました。ヨハネによる福音書8章では、救うために来られた同胞からを異邦人と呼ばれ、悪魔に取りつかれた者と呼ばれたとあります。イエスは、私たちが無条件に受け入れられ、愛されるために、憎まれ、軽蔑されることを選ばれたのです。

神の子は、あなたが神の子となる道を開くために、自ら進んで十字架にかけられたのです。そのためにすべてを犠牲にされたのです。3日後、イエスは死からよみがえられ、今も生きておられます。そして、神はすべての人が悔い改めてイエスを信じることによって、罪から清められ、神と正しい関係になるように招いておられます。神以上にあなたを愛している方はおられません。

あなたは神の子となることができるのです。子どもであることの何がすごいか分かりますか？子どもは親に自由に近づく権利を持っています。あなたを隔てる距離も壁もないのです。

[SLIDE] チャーリー・ハリスを覚えていますか？彼の物語は刑務所で終わりません。彼は独房に入れられ、最低の状態でした。彼自身の言葉を借りれば、「寝食を忘れ、憎しみでいっぱい、自分がどうなるかなどどうでも良かった」のです。そこで看守は彼に聖書を渡しました。彼は聖書を読みました。暗い場所で、チャールズ・ハリスは神の恵みを受けました。彼は神の子となり、死ぬまで教会で奉仕しました。神の恵みは誰にでも与えられるものなのです。

なぜなら、神はあなたが何をしたかではなく、御子イエスがあなたのために何をしてくださったかによって、あなたを受け入れてくださるからです。

祈りましょう。

Jesus and the Gentile Woman Mark 7:24-30

Good morning YIBC! My name is Patrick McGinty and I'm honored to be able to share from God's word with you today. [SLIDE - FAMILY PHOTO] Many of you might remember me, my wife and I enjoyed being a part of YIBC before we were sent out and planted Cross Community Church in December 2021. Thank you all so much for your prayers and support in helping spread the gospel in North Yokohama.

Let's dive in. How we view God changes how we live. Is Jesus a servant or a king? He's both. And if we miss that we will live differently. Today we are going to be looking at an unusual passage in Mark 7. It's a story about Jesus that many preachers avoid. And you'll see why immediately. In fact, I had planned on avoiding it as well! But the more I read this story, the more I was moved by how important it is. Let's read.

Mark 7:24-30

24 And from there he arose and went away to the region of Tyre and Sidon. And he entered a house and did not want anyone to know, yet he could not be hidden. 25 But immediately a woman whose little daughter had an unclean spirit heard of him and came and fell down at his feet. 26 Now the woman was a Gentile, a Syrophenician by birth. And she begged him to cast the demon out of her daughter. 27 And he said to her, "Let the children be fed first, for it is not right to take the children's bread and throw it to the dogs." 28 But she answered him, "Yes, Lord; yet even the dogs under the table eat the children's crumbs." 29 And he said to her, "For this statement you may go your way; the demon has left your daughter." 30 And she went home and found the child lying in bed and the demon gone.

[SLIDE Reagan & Harris] Oct. 22, 1983 the president of the United States, Ronald Reagan, was playing golf at the famous August National Golf club. Unbeknownst to him, there was a man that day who desperately wanted to see him. A man named Charlie Harris. As we all know, you can't just walk up to the president of a country if you have no right to. That day the entire golf course was secured by dozens of federal agents ready to eliminate any potential threat.

But Charlie Harris felt he deserved to speak with the president and was ready to do whatever it took. He crashed through the locked gates of the golf compound with his car and then held 7 people hostage with his .38 caliber pistol. He demanded to speak with the president. As you can imagine, this did not go well for Charlie, he was soon caught and spent the next 5 years in prison.

Charlie had to learn a tough lesson. You can't approach the president on your own terms. You have no position or right to. How much more so then, God who rules over all? That's the question of today's passage. Let's dive in.

Mark 7:24

24 And from there he arose and went away to the region of Tyre and Sidon. And he entered a house and did not want anyone to know, yet he could not be hidden.

So Jesus is actually on a rather unique mission trip. [SLIDE MAP] He is completely outside of Israel and in gentile territory to the north in the region of Tyre and Sidon; which is modern day Lebanon. It says that he "did not want anyone to know." Before this Jesus had a pretty big confrontation with the religious leaders about what makes someone clean or unclean before God. We read this last week in our discussion groups.

So Jesus withdraws from that area likely to get space from the hostility and also to spend time with his disciples and teach them in private. Jesus is in non-Jewish territory amongst pagan people who worship idols. But even here, Jesus can't be hidden!

25 But immediately a woman whose little daughter had an unclean spirit heard of him and came and fell down at his feet. 26 Now the woman was a Gentile, a Syrophenician by birth. And she begged him to cast the demon out of her daughter.

This woman is a gentile, or non-jew from modern day Lebanon. Being a gentile she is considered unclean by definition. Jews would not even touch gentiles or go into their houses because it would make themselves unclean. Now there are many things we could say about the Bible's old testament laws around cleanness, but there is just one really important one to keep in mind today. Anyone who was unclean could absolutely not go into the presence of God. Keep this in mind.

The woman then goes to the house where Jesus is at, and from Matthew's account of this story we have a little more detail. Just as a reminder, there are 4 gospels in the Bible, many of the same stories about Jesus are told, but from different perspectives written for different audiences. It says this:

Matthew 15:22-23

A Canaanite woman from that vicinity came to him, crying out, "Lord, Son of David, have mercy on me! My daughter is demon-possessed and suffering terribly." 23 Jesus did not answer a word. So his disciples came to him and urged him, "Send her away, for she keeps crying out after us."

It seems the woman is first shouting from outside the house and she calls Jesus [SLIDE] **"Lord, son of David."** This means she likely believed him to be the messiah. She pleads for mercy for her daughter who is suffering terribly. And in stunning contrast to the radical compassion Jesus displays in so many other miracles Jesus performs, what does Jesus do? Jesus does nothing. It says **"Jesus did not answer a word."** What!

His disciples are clearly frustrated with this persistent shouting mom, and beg Jesus to get rid of her. But Jesus doesn't do that either. No, this story seems to get worse! The woman breaks past the disciples, falls at Jesus feet, and Matthew 15:25 says she cried to Jesus saying "Lord, Help me." And then this is what Jesus says to her, verse 7.

Mark 7:27

27 And he said to her, "Let the children be fed first, for it is not right to take the children's bread and throw it to the dogs."

Again, what! Did Jesus just call her a dog? Now you can see why most people, including myself, want to avoid this story! I'll explain this in a moment, but first I want to say that at YIBC and as evangelical Christians we believe that every word of God is inspired and designed to teach us good things about God. It says so in **2 Timothy 3:16**.

2 Timothy 3:16

All Scripture is breathed out by God and profitable for teaching, for reproof, for correction, and for training in righteousness.

This means we should aim to teach all the scripture, not just the easy stuff or what I like best. And that's good because there is something essential I believe God wants to teach us through this story.

Besides the dog comment which I'll explain later, why does this story bother us so much? Because Jesus seems so distant. And this is because we have a wrong view of God.

You see, like Charlie Harris who felt he had a right to approach and demand things of the president, we do the same with God. The gentile woman who is unclean, had no position or right to expect anything of Jesus.

We think we can just go to God on our terms and expect him to do things our way. The truth is that God has given us everything: life, breath, the earth beneath our feet. And yet we, as humanity, rebelled and rejected him. The bible teaches that all people are sinners, that we're unclean. God doesn't owe us anything. Remember the one critical thing about those who are unclean, they cannot be in the presence of God.

[SLIDE - GAP] There is an infinite gap between us and God.

Many people view Christianity like this: "Well I like this and that about Jesus, but I don't want to give this up, or change that." Or "I don't like how exclusive Jesus is, why can't he accept other religions and ways as good too?" We want to pick and choose with God. But if we realize that Jesus is truly the King who rules over the whole universe, we would never approach him that way. What does a king do to those who ignore or break his rules? He justly punishes them. Having rejected God as our king, his kingdom and his ways, this is what the Bible teaches we deserve.

Romans 6:23

For the wages of sin is death, but the free gift of God is eternal life in Christ Jesus our Lord.

The only way then we ought to approach God, is on his terms, and recognize our lowly place before him. Which is exactly what the woman does.

So Jesus doesn't send the woman away, he tests her with a parable. He says it's not right to give bread that is meant for children to the dogs. I think almost everyone would actually agree with this. It would be morally wrong to fatten your dog and starve your children! Jesus is saying his responsibility is to the Jewish first. Now let's look at the word "dog." In Jewish culture the word dog was often used against gentiles, and was just as awful as the English swear word b-i-t-c-h.

The good news is Jesus didn't use that word. He used a completely different word, meaning little dog, or puppy. In fact, the Japanese translation is more accurate here as it says "koinu". Many Jewish families at this time had pet dogs, so this would be understood as an affectionate or playful term, not a racist one.

Still the woman could have been offended by being referred to as a puppy, and feel she deserved to be one of the children who gets bread, but she doesn't do that. No, she fully embraces her lowly position.

Mark 7:28-30

28 But she answered him, "Yes, Lord; yet even the dogs under the table eat the children's crumbs." 29 And he said to her, "For this statement you may go your way; the demon has

left your daughter.” 30 And she went home and found the child lying in bed and the demon gone.

Amazing response. This gentile woman is the first person to hear and understand a parable of Jesus in Mark. The first person. She responds within the parable itself identifying with the dog. And Jesus is amazed by her faith and heals her daughter. In Matthew’s account Jesus says “Woman, you have great faith!”

Why? Because the woman believed Jesus’ goodness exceeded her failures. We don’t have anything to offer God, but he has everything to offer us.

[SLIDE] Only when we know our place can we receive God’s grace.

But the thing is, Jesus isn’t just a king. No, he lowered himself to the lowest place, so that we might become children of God.

Philippians 2:5-8

5 Have this mind among yourselves, which is yours in Christ Jesus, 6 who, though he was in the form of God, did not count equality with God a thing to be grasped, 7 but emptied himself, by taking the form of a servant, being born in the likeness of men. 8 And being found in human form, he humbled himself by becoming obedient to the point of death, even death on a cross.

Though Jesus was king, having all the rights, he laid it all aside to become the servant of all. **[SLIDE - GAP]** He crossed the infinite gap between us and God. How? He humbled himself. Though we should have recognized and called him our Lord, instead Jesus was treated like a dog. He was beaten, spat on, cursed. In John 8 his own people who he came to save called him gentile and called him demon possessed. Jesus chose to be hated and despised that we might be accepted and loved unconditionally.

The son of God was willingly crucified on the cross so he might make a way for you to become a child of God. It cost him everything. Three days later Jesus rose from the dead and is alive right now. And God invites everyone to be washed of their sins, made right with God by repenting and trusting in Jesus. There is no one who loves you more than God.

You can become a child of God. You know what’s so amazing about children? They have complete rights to full access to their parents. There is no distance or barriers that separate you.

[SLIDE] Remember Charlie Harris? His story doesn’t end in prison. He was put in solitary confinement and was at his lowest of lows, in his own words he said “I hadn’t been sleepin’ and eatin’, and I was so full of hatred I didn’t care if I made it or not.” Then the guard gave him a Bible. He read the bible, and in the darkest of places, Charles Harris received the grace of God. He became a child of God, and served at his church until his death. God’s grace is available to everyone.

Because God doesn’t accept you based on what you’ve done, but on what his son Jesus has done for you.

Let’s pray.